

## 令和5年度6月例会報告

- 日時 令和5年6月28日(水)
- テーマ 九十九里の砂浜をハダシで歩こう
- 集合場所 JR外房線 東浪見駅
- 集合時間 9時30分
- 参加者 23名
- 解散 15時10分
- 距離 13.1キロ
- リーダー 川村 泰久、サブリーダー 鈴木 正一、飯田 武和、大辻 重雄
- コース ①JR東浪見駅→②東浪見海岸→③釣ヶ埼海岸広場→④太東漁港→⑤太東埼灯台(昼食)→⑥飯縄寺→⑦太東海浜植物群落→⑧江東橋→⑨JR長者町駅

### 九十九里の砂浜へ

千葉駅から外房線の電車でゆられ、約1時間。やってきました、九十九里！！  
降り立ったのは名前も知れぬ無人駅「東浪見」。読み方がわからない。「ひがしなみみ??」  
違います、「とらみ」と読みます。

東に大きな浪(なみ)が見えるという意味でしょうか？

この駅、1日の乗車人数はわずか81人。歴史は古く、かつてはイワシ漁で栄えたとのこと。

さて、本日は、歩こう会始まって以来のチャレンジコース！！

なんと九十九里の砂浜をハダシで歩こうという企画です。はたしてどんな例会になるのでしょうか??

東浪見の無人駅に降り立った勇者は、23名。さすがに通常の例会よりは少ない人数ですが、参加された皆さんのチャレンジ精神にはおおいに敬意を表します。

この企画、数年前から今回のリーダーである川村さんが構想していたもので、やっと実現することができました。川村さん、そしてサブリーダーの鈴木さん、飯田さん、大辻さん、よろしく願いいたします。

まずは、駅前で朝礼。駅前はこの感じでした。



JR 東浪見駅に到着

## ハダシは気持ちいい！

東浪見駅を出発し、歩くこと15分、東浪見海岸に到着。目の前には雄大に広がる太平洋！！ 青い海が青空と交差し、果てしなく続く。

さっそく、ハダシになって海辺に向かうが、「あっちっち！！」 砂が火傷しそうなほど熱い。あわててビーチサンダルを履き、波打ち際に急ぐ。寄せてくる波に素足をつけると、実に気持ちいい！ 寄せ来る波とたわむれていると、なんだか童心に返ったようだ。どこまでも続く海岸線を見ていると、今にも白馬に乗った暴れん坊将軍（松平健）がやってきそう。

いよいよハダシ（またはビーチサンダル）での行進が始まる・・・。

歩くだけではなく、貝殻探しに夢中になっている人も多し。ハマグリ収穫はあるのかな。波間にサーフィンをする多くの若者が見える。と思っていたら、意外に年配者が多い。サーフンは年齢を問わず、人気があるようだ。

ここ「釣ヶ崎海岸」は、良質な波が打ち寄せることから、オリンピックでサーフィン競技が行われた場所である。



## 心臓破りの急坂を上った先には・・・

九十九里浜の最南端、太東ビーチまで歩いてきました。シャワーが完備されていたので、砂で汚れた素足をきれいに洗い、ハダシでの行軍はここで終了。

次に目指すは、太平洋と九十九里浜を見渡す絶景が楽しめる太東崎灯台。海岸沿いをしばらく歩くと、見えてきたのが「雀島」。房総の隠れた絶景スポットと言われている。夫婦岩とも呼ばれており、島というより大きな岩と小さな岩が並んでそびえて

いる。干潮時には渡ることができ、休日などは海釣りや水遊びなど、親子連れで賑わうらしい。レインボーブリッジから眺めた高層ビル群も素敵だったが、こうした大自然の絶景にはかなわないなあ。

目指す灯台が近づいてきたが、ここで試練。なんと心臓破りの急坂を500メートルも登らなければならない。疲れた足をひきずりながら、やっとの思いで登った。正直、きつかった！しかし、登りがきつかった分、高台のベンチに腰掛け、太平洋の絶景を眺めながらのお昼は最高でした。



太東崎のビーチにて



雀島（夫婦岩）



太東崎灯台にて

## 波の伊八の最高傑作

最後に訪れたのが、飯縄寺（いづなでら）。西暦808年（大同3年）開山の天台宗のお寺です。本堂には縦1m横4mの檜の一枚板で作られた、波の伊八の最高傑作「天狗と牛若丸」があります。北斎の「富嶽三十六景」に大きな影響を与えた行元寺の「波と宝珠」は以前見たことがあるが、「天狗と牛若丸」を見るのは初めてなので、とても楽しみ。

拝観料300円を払い、住職の奥様の説明を聞きながら、じっくりと鑑賞。分厚い檜の一枚板を使っているため、その立体感は半端なく、今にも牛若丸と天狗が飛び出してきそうなほどの迫力。両サイドには、「波と飛竜」が彫られており、伊八得意の荒れ狂う波を堪能することができた。

例会の締めくくりに、いいものを見せていただきました。

なお、本堂内は撮影禁止となっていたため、いすみ市観光協会の写真を転載させていただきます。



波の伊八「牛若丸と天狗」（いすみ市観光協会 HP より転載）

## 旗がない！！

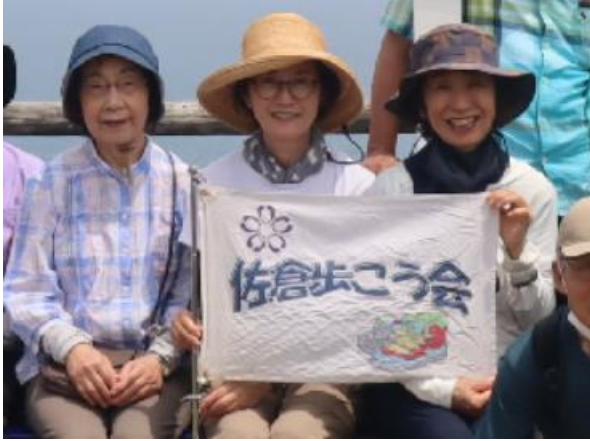
JR長者町駅に15時10分到着。ここで今回の例会は終了となります。九十九里の砂浜をハダシで歩き、灯台のある高台から果てしなく広がる太平洋を一望し、最後は波の伊八の彫刻を鑑賞。なかなかユニークな例会となりました。企画していただいた川村さん、ありがとうございました。

最後に、解散後のエピソード。

反省会を千葉駅前の「バーミアン」で実施したのですが、生ビールで乾杯をしようとしたところで、事件勃発。次回リーダーのUさんが青い顔になって一言。「旗がない！！」次回リーダーは、今回のリーダーから会旗2本と誘導棒3本を引き継ぐのですが、どうやら駅の待合室か電車の中に置き忘れてしまったようです。歩行中、先頭と最後尾には必ず会旗が掲げられています。この伝統ある旗をなくしてしまったら、歩こう会の諸先輩方に申し開きができません。他のメンバーが楽しく飲んでいる最中、Uさんだけは方々に電話をかけまくっていました。

翌日、Uさんから旗は無事見つかったと連絡がありました。良かった。

Uさん、次月例会は、旗を高く掲げて、意気揚々と先頭を歩いてくださいね。



旗は無事、戻ってきました

(報告 伊香賀)